

新成人のつどいで32人が大人の一步



新成人はじめ恩師の先生、主催者の皆さん



二十歳の抱負 谷口孝太さん



二十歳の抱負 末木沙英さん

「新成人を祝うつどい」が1月2日に一之宮公民館で開催され、新たに大人の仲間入りをした34人のうち32人が出席して参加者から祝福を受けました。

つどいは一之宮町まちづくり協議会や一之宮支所、新成人とその親など18人で構成する実行委員会が企画。つどいには小中学校時代の恩師や来賓のほか、新成人の家族約60人も参加しました。

式典は、会場の拍手で迎えられて新成人の入場で開始。主催者を代表して伊藤健生実行委員長がお祝いのあいさつを述べ、続いて記念品が新成人代表の渡瀬寿希也さんに手渡されました。

新成人はそれぞれ自己紹介して、周りへの感謝や将来の夢、責任などについて語りました。

続いて谷口孝太さんと末木沙英さんが代表して「はたちの抱負」を発表しました。県外の瓦職業訓練校で学ぶ谷口孝太さんは「屋根瓦の良さを広く知ってもらうため世界を目指したい」、また、ホテルで調理関係を担当する末木沙英さんは「今まで以上に仕事を任せてもらえるようになり自分の成長を実感すると共に、親に感謝したい」と述べました。(写真)

市が募集した「はたちの思い一行詩」では、優秀賞に選ばれた大野剛史さんと佳作に選ばれた黒木康佑さんの作品が読み上げられ表彰状が手渡されました。

國島芳明市長は「今日はこれから大人になる一步をスタートする記念の日、この地域を大事にしながら生きてほしい」と激励の言葉を贈りました。また、来賓の金子俊平衆議院議員は「悩みなながらも一度決めたこ

とはその道を突き進んでほしい」とエールを送りました。

新成人を代表して大江聖斗さんがお礼のことばを述べた後、新成人の門出を祝って、小学校時代の恩師の松野園子先生の発声で会場全員で乾杯をしました。

スクリーンでは、小学校時代からの「思い出のアルバム」が上映され、会場は新成人たちが成長してきた足跡を懐かしく振り返っていました。続いて、小学6年当時のタイムカプセルが開封され、その時書いた手紙が配られました。

最後に、新成人がSuperflyの「愛を込めて花束を」を合唱し、続いて会場全員で「ふるさと」を歌って閉会しました。

このつどいは人生で一度しかなく、今までを振り返ると共に、これからの人生へ向けて決意を新たにされたと思います。みなさんの今後のご活躍を祈念いたします。



■新成人のみなさん(敬称略)

青木一貴、岩野凌、牛丸実弥、大久保玲央、大江聖斗、大坪飛翔、大幢篤生、大野剛史、黒木和樹、黒木康佑、江田きらら、清水咲奈、清水弥月、下田伊織、白川真凜、末木沙英、谷口孝太、谷本詩歩、寺田優介、中岩昴樹、中島碧い、中島常德、中島萌乃、中藪綾乃、西本綾乃、橋本夏林、長谷朋英、早川立城、林悠理、東田侑生子、牧田慎司、村上蛭、山平瑛士、安田優香、渡瀬寿希也

宮中バレー部飛騨地区大会優勝!

新人戦県大会初出場

1月12日(土)~13日(日)、飛騨地区中学生新人バレーボール大会が市内中学校体育館を会場に開催されました。

飛騨地区中学校の17チームがトーナメント戦にて試合を行いました。宮中学校女子バレー部は2回戦の松倉中との対戦で、一時7点差をつけられ劣勢でしたが、得意としている全員バレーで流れを

つかみ逆転で1セット目を先取すると、セットカウント2対1の接戦で勝利し、その勢いに乗り準決勝の久々野中との対戦ではセットカウント2対0のストレートで勝利し優勝を飾りました。

宮中学校が飛騨地区の新人バレーボール大会で優勝の栄冠に輝いたのは、平成14年度以降の記録がある中では、初めての快挙となりました。2月3日(日)、11日(祝月)に山縣市総合体育館をメイン会場で開催される県大会に出場します。



1月5日消防出初式開催される

「安心・安全」のまち一之宮へ

出初式は消防関係者の仕事初めとして年始に行う行事で、消防組織の士気高揚と団結力強化を図るために開催しており、消防団のほか少年消防クラブ(宮中2年生)など総勢約130名の消防関係者が参加しました。

式典では市長の式辞ほか、黒木甚右工門一之宮支団長からの謝辞が述べられました。また当日は「分列行進」のほか勇

壮な「うず巻き」が行われました。さらに日頃の消防活動への尽力を称え、岐阜県消防協会長表彰 特別感謝状を受けられた黒木支団長をはじめ、団員36名が表彰されました。

その後来賓を代表して、国・県議会議員、警察署長より祝辞をいただきました。※平成31年度の市消防操法大会(ポンプ車操法)は丹生川町(飛騨エアパーク)にて開催され、第3分団が出場する予定です。また、県大会も同じ場所で開催さ

れます。自分のまち・みんなのまちを一緒に守るため、消防団員を募集しています。対象は市内在住・在勤の18歳以上の方です。



どんど焼きで新年も本格的に始動!

水無神社で甘酒も振る舞われる

13日、水無神社でどんど焼きが行われました。寒い日でしたが、雪や雨もなく、朝から多くの人々が参加していました。子ども会では、早朝から各地区の子ども達が、正月のしめ飾りやお札を各家から集めてきて、神社に持って来てくれました。

神社では、神事後、うず高く集められたお札などに火が放たれました。

たちまち、火は勢いよく燃え上がりました。神事後は、暖められた甘酒が振舞われ、子どもたちはじめ皆さん、寒さを忘れ、温かい甘酒を美味しく飲んでいました。新年の始まりにあたり、正月気分を一掃して普段の生活に戻り、今年1年の健康や多幸を祈るどんど焼きで

ました。また7日には、伝統の七草粥が振舞われました。



モンデウススペシャルホリデー

大勢のお客様で大にぎわい!

1月20日(日)、モンデウス恒例のイベント「スペシャルホリデー」が開催され、大勢のお客様で大にぎわいました。

雪がちらつく中でしたが、オープニングの和太鼓演奏で盛り上がり、豚汁の振る舞いにはグレンデまで延びる長い列が

できました。続いて、市内ホテルなどの宿泊券やリフト券などが当たるガラガラ抽選会では、番号が発表されるたびにあちこちで歓声が上がっていました。自然雪が少ない中、モンデウスの降雪・圧雪スタッフが苦勞して整備したグレンデは、みんなのホームグレンデとも言えます。町内の皆さまもモンデウススキー場を盛り立てていきましょう!



スキーは楽しいね!

新1年生対象のスキー教室開催

今春小学校に入学する宮保育園の年長児を対象にしたまち協文化教養部主催のスキー教室が、1月16日と21日モンデウススキー場で行われました。

この催しは、スキーの楽しさを味わい

雪に親しみ、冬も元気に過ごしてほしいとの願いのもと例年行われています。

今回は延べ12名が参加して、スキー学校の先生方に教えていただきました。初めてスキーを履く園児も最初は戸惑っていましたが、講習が終わるころになると、笑顔で楽しんでいました。小学生になると学校でのスキー教室もありますが、よい練習にもなったと思います。





甲子園出場をめざして! 役田翔くん(洞下)

役田翔くんは、役田俊さん・光世さんの長男で、中学校3年生です。小学校2年生から野球を始め、左投げ左打ちでポジションはピッチャー。宮小学校時代のチーム「一之宮クラブ」では6年生のときに飛騨大会で何度も優勝を果たし、最高で県3位の成績を収めました。

中学生になり、硬式野球の飛騨高山ボーイズに入部し、エースピッチャーとして活躍。3年生で岐阜選抜に選ばれ、府県選抜大会では、KYBスタジアムでホームランを打ち優秀選手賞にも輝きました。

そんな翔くんに自信を持っていることを尋ねると、「ピッチングではアウトコースのコントロール、バッティングではファーストストライクからのフルスイングです」と答えてくれました。

4月から山梨学院高校に進学する翔くんの夢は甲子園に出ること。

父の俊さんは「今まで自分を成長させてくれた皆様に感謝の気持ちを忘れずに『謙虚に努力』をモットーにこれからの高校生活を頑張ってください」と語っていました。根尾選手に続いて甲子園を目指せ! 頑張れ翔くん!



飛騨高山ボーイズで活躍した翔くん

国体出場をめざして「どすこい!!」田畑奨治郎くん(本通下)

田畑奨治郎くんは、田畑清一郎さん・優子さんの次男で、高校3年生です。相撲を始めしたのは保育園の時。父の影響で稽古に通いだしましたが、小学校2年生から始めた野球が楽しくなり一時中断します。その後、中学1年の冬から再び相撲を始め、野球との両立を目指しました。

中学3年の時、岐阜県選手権大会で総合優勝。野球が好きだった奨治郎くんですが、相撲で全国を目指すため岐阜農林高校に進学。高校2年生の県新人戦。団体戦の大將戦で、対戦中に負傷し敗北。11連覇を成し遂げることができませんでした。その悔しさをバネに、一から鍛え直し努力を重ねた結果、高校3年で迎えた平成30年国民体育大会では、個人235人中ベスト16という成績を収めました。

4月からは日本体育大学に進みます。今後の目標は新人戦で上位入賞を目指すこと。国体への出場も視野に入れています。「沢山の方に導いてもらいここまでこれた。更に4年間、凝縮された環境で学べることに感謝し、信念を持って自分の相撲を磨いてもらいたい」と父の清一郎さんは語っていました。

身長170cm、体重103kgの大きな体で大きな夢を掴んでもらいたいですね。頑張れ! 奨治郎くん。



平成30年国体に出場した奨治郎くん

たすく
佑 くん
平成29年9月19日生まれ

お父さん: 伊藤 翼さん
お母さん: 伊藤 良美さん 《一之宮上》

人間関係に恵まれ、人を助けることのできる思いやりや愛情に溢れた人になってほしい、という願いから佑(たすく)という名前をつけました。

佑は人見知りがなく、とても人が大好きです。私達両親は一之宮出身ではありませんが、佑が人懐こいので、お散歩の時などたくさん声をかけていただき話も弾みます。こうして出逢いをくれて、周りを笑顔にしてくれる佑に感謝しています。

たっちゃん、いつもありがとう! いっぱい食べて寝て遊んで、いっぱい泣いて笑って大きくなってね☆

図書館だより

雪の季節到来。寒い日には、家にもってゆっくり読書もいいですね。

あたたかくして冬の一日をお楽しみください。

＜一之宮分館 蔵書点検による休館のお知らせ＞
2月19日(火)～22日(金)

上記期間中は、一之宮分館へは入室できません。本の返却は返却ポストをご利用ください。

※CD・DVD・ビデオや高山市図書館以外の図書館から借りた資料は開館日にカウンターで返却してください。

＜今月の特集＞

★「おやつ」
みんなが大好きなおやつの時間。手軽に作れるレシピやバレンタインにも使えるおやつの本を集めます。

★「クスッと笑える絵本」
子どもたちを笑顔にするユーモアたっぷりの絵本を紹介いたします。

●今月のおはなし会は2月16日(土)午前10時30分～です。
スタッフによる絵本や紙芝居の読み聞かせ・手遊びをおこないます。



2月～3月のお知らせ・イベント情報



「市民対象の普通救命講習会」のお知らせ

応急手当の講習会を下記のように開催します。いざというときの為に、心臓マッサージや人工呼吸、AEDの使用方法を学びませんか？

【対象】中学生以上の市民の方々

【日時】2月17日(日) 午前9時～12時

【場所】大野分署(久々野町久々野)

【定員】20名(超えた場合は日程変更をお願いする場合があります。)

【申込先】高山消防署 大野分署 ☎52-1119

【申込締切】2月15日(金)

「まち協貸衣装」管理者の募集について

まち協では、格安に着物を借りられる貸衣装事業をしています。この貸衣装事業につきまして、衣装の維持管理・貸出業務をして下さる方を募集しています。

【条件】着物の知識ある方

【業務内容】衣装(着物)の手入れ・補修、貸出業務(休日対応もあり)

【募集人数】2名

【募集期限】2月末日まで

【申込み・お問合せ】まち協事務局 ☎53-2424



「ハーバリウム講座」のお知らせ

【日時】2月26日(火) 午後7時～

【場所】一之宮公民館 第1研修室

【定員】10名

【材料費】1,800円

【申込先】まち協事務局 ☎53-2424 (2/18締切)



「絵手紙作品展」開催中

一之宮公民館展示コーナーでは、絵手紙さくらクラブの作品展を開催しています。ぜひ、ご鑑賞ください。



「町民そり大会」のお知らせ

【日時】3月3日(日) 9時～受付開始

【場所】モンデウス飛騨位山スノーパーク

※詳しくは、折込チラシをご覧ください。



「よらまい会」のお知らせ

【場所】JAひだ宮支店1階(旧Yショップ店舗)

☆ミニディサービス 2月13日(水)

午前10時～午後2時頃、一人550円(お弁当付き)

☆お食事会 2月27日(水) 午前11時～

ちらし寿司弁当 一人400円 無くなり次第終了



一之宮の人口動態(12月31日現在)

年齢	男性	女性	合計	前年増減
0～14歳	163	154	317	-8
15～64歳	662	688	1,350	-12
65歳以上	344	477	821	+5
合計	1,169	1,319	2,488	-15
世帯数	820戸			-2

つばき...
 正月の「新成人を祝うつどい」において新成人は挨拶の中で、将来の抱負とともに愛郷の気持ちも多く語り、「宮っ子」の成長の姿が眩しかった。「成人」と云えば、私も一之宮に住み始めて春には二十年が経ち、「新住民としての成人」を迎える。この間色々な事があつたが、一之宮の風土と住民の皆さんに支え助けられて今に至つたと感謝している。恩返しと云う訳ではないが、一之宮の子どもたちと色々関わりながら、まちづくりを楽しんでいる。再来年度には、地域と学校が協働して子どもたちを育てる「地域学校協働活動(コミュニティスクール)」が始まる。子どもは「地域の宝」と言われるが、住民みんなでこの宝である「宮っ子」たちを磨き上げて行きたいものである。(髯爺)

